



報道機関 各位

記者発表資料

平成 24 年 5 月 9 日 (水)

問い合わせ先：下記参照

大宮区役所庁舎の建て替えと公共施設再編について

本市では、「さいたま市建築物耐震改修促進計画」に基づき、平成 27 年度末までに市有建築物の耐震化を進めているところです。

このような状況の中、大宮区役所庁舎については、本年 1 月から耐震化調査を行い、耐震化工法を検証するとともに、市民・職員の安全確保、防災拠点としての耐震性確保、庁舎のバリアフリー化、環境負荷軽減、ライフサイクルコストに留意した結果、耐震改修の選択が困難であるため、新築建て替えをする方向といたしました。

なお、大宮区役所の建て替え候補地等につきましては、大宮駅東口のまちづくりを推進するため、大宮駅東口の耐震性や老朽化に課題を抱える公共施設の再編の中で比較検討を行い、区民や各団体との意見交換を実施しながら、早急に再編計画を策定してまいります。

- 1 「大宮区役所耐震化調査」について
- 2 「耐震診断結果」について
- 3 「耐震化工法の検証」について
- 4 「大宮区役所の建て替えの考え方」について
- 5 「公共施設再編」について
- 6 「今後の進め方」について

【問い合わせ先】

耐震診断結果関連

大宮区総務課

担当：後藤

電話 048-646-3013

区役所再整備関連

区政推進室

担当：有住

電話 048-829-1831

公共施設再編関連

大宮駅東口まちづくり事務所

担当 山口・吉田

電話 048-646-3288

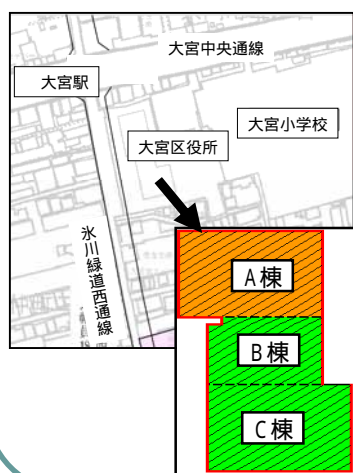
1. 大宮区役所耐震化調査

平成27年度末までに、市有建築物の耐震化
(さいたま市建築物耐震改修促進計画)

調査項目

1. 建物現況調査
2. 耐震性能の把握(耐震診断結果)
3. 耐震化工法の検証(耐震化改修案)

2. 耐震性能の把握(耐震診断結果)



A棟(高層棟)

- ・建物の外周部の柱がもろい
 - ・一部は鉄筋量が少ない。
- 変形性能が乏しい建物

B・C棟(低層棟)

- ・C棟の屋根が鉄骨造で重い
- 下階に荷重がかかっている建物

判定

- ・I s値 0.22 (A棟)
- ・I s値 0.30 (B・C棟)
- ・震度6強規模の地震で倒壊
又は崩壊する危険性

3. 耐震化工法の検証(耐震化改修案)

耐震化工法の検証

耐震改修
外部だけではなく、
執務空間にも補強
が必要

制震改修
耐震改修よりも多
くの補強が必要

免震改修
道路の拡幅部分に
越境することから
不可能

問題点

- ・ 執務環境の**確保不可**
- ・ 建物の**老朽化**
- ・ 設備機器の**老朽化**
- ・ 施設の**機能向上不可**

留意事項

- ・ 市民、職員の**安全確保**
- ・ 防災拠点としての**耐震性確保**
- ・ 庁舎の**バリアフリー化**
- ・ **環境負荷軽減**
- ・ **ライフサイクルコスト**

耐震改修の選択は困難 **新築建て替えとする**

4. 大宮区役所の建て替えの考え方

大宮駅周辺地域戦略ビジョン(H 2 2 年 5 月 発表)

優先的に取り組むべきプロジェクト
“ 公共施設再編による「連鎖型まちづくり」 ”

東口周辺の
公共施設を
集約整備

集約により
空いた市有地を
種地として活用

基盤整備や
民間まちづくり
の推進

公共施設マネジメント計画の考え方

機能の集約による
施設の複合化

施設面積の縮減

維持管理コストの削減

大宮区役所の建て替えは、
公共施設再編計画の中で検討

5 . 公共施設再編

再編の対象施設

大宮区役所、市民会館おおみやなどの施設や市有地

区民、地元、利用者等との意見交換を行いながら検討

再編により2つの拠点を形成

大宮駅東口の駅前周辺に『駅前賑わい拠点』
市民会館周辺に『地域連携拠点』

施設の複合化による効率化・防災性の向上
駅前の賑わい・民間まちづくりの誘発
大宮と新都心間の連携・回遊性の向上



大宮区役所の建て替え位置は、2つの拠点の中で早急に検討を進める

6 . 今後の進め方

関連する局長等で構成する「再編計画推進本部」
・「プロジェクトチーム」の設置
【第1回 5月10日 10時 大宮区役所6F大会議室】

区役所建て替え候補地・再編計画の検討
【時期：5月下旬～6月上旬】

区民・各種団体等との意見交換
【時期：6月上旬～7月下旬】

区役所建て替え地の決定
・公共施設再編計画の策定
【時期：8月～9月】

平成27年度までに
「新大宮区役所」
を整備